

I 研究の趣旨および調査の概要

佐島 毅

1 研究の背景と目的

養護・訓練が障害児教育の指導領域として創設されたのは、昭和46年にさかのぼり、今回の学習指導要領改訂において「養護・訓練」の名称が「自立活動」に変更された。

自立活動の指導の目標は、「個々の幼児・児童・生徒が自立を目指し、障害に基づく種々の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う」こととされ、障害のある児童・生徒の教育課程において各教科、道徳、特別活動とは別に設けられている領域である。

自立活動の指導内容は、人間の基本的な行動を遂行するために必要な要素と、障害に基づく種々の困難を改善・克服するために必要な要素を、5つの区分に分類・整理したものである（文部省、2000）。教科の指導内容と自立活動の指導内容の示し方の違いについて、香川（2000）は以下のようにまとめている。

教科の内容の示し方

- ①標準発達を踏まえている
- ②具体的な指導内容そのものを示そうとしている
- ③標準発達をとげている児童には、すべての指導を行うこと前提である

自立活動の内容の示し方

- ①標準発達に対応する考え方はない
- ②具体的な指導内容の構成要素を示している
- ③示されている内容は必要に応じて選択するメニュー方式である

香川が示したように自立活動の内容は、一定の指導段階に応じた具体的内容を示した教科とは異なり、指導の構成要素を示し必要なものを選択するメニュー選択型という点が特徴である。

また、教育課程の編成上から自立活動という領域の特徴を挙げると、以下のような点がある。

自立活動にかかわる教育課程上の特例：重複障害

者のうち、学習が著しく困難な児童又は生徒については、各教科、道徳若しくは特別活動の目標及び内容に関する事項の一部又は各教科若しくは総合的な学習の時間に替えて、自立活動を主として指導を行うことができる。

自立活動の指導時数：「自立活動の時間に当てる授業時数は、児童又は生徒の障害の状態に応じて適切に定めるものとする」とし、児童・生徒のニーズに応じて時数を設定できる。

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課（2002）によれば、平成13年度の重複障害学級在籍率は、全体で44.6%（盲学校43.3%、聾学校17.4%、知的障害養護学校36.7%、肢体不自由養護学校74.9%、病弱養護学校34.1%）であり、重複障害児童生徒の在籍者に占める割合は半数近くにのぼっている。

このように自立活動は、教科と異なりメニュー選択型であること、児童・生徒の実態に合わせて教育課程上の特例や指導時数の柔軟な設定ができることから、各学校において様々な特色のある実践がされていると考えられる。その一方で、在籍児童・生徒の障害の重度・重複化が顕著となり、自立活動をどのようにとらえ教育課程上に位置づけるか、あるいはその中で指導内容を具体的などのように考えて選び、指導時数を設定するかについて、教育現場において様々な課題があると考えられる。

自立活動（養護・訓練）に関する全国調査には大河原（1989）による研究があるが、すでに10年以上を経過し、さらに自立活動に名称が変わり、個々の学校の状況も大きく変化している。

そこで、本研究は全国の盲・聾・養護学校における自立活動の指導に関する実態および課題について把握することを目的とした。

なお、本報告書では、調査結果のうち数値データに関する内容について報告している。最終報告書においては、自由記述に関する調査結果、および全国盲・聾・養護学校における自立活動の実践事例、および全体のまとめについて報告する予定である。

2 調査内容

調査は以下の点に関する34項目であった。また、盲学校・聾学校・病弱養護学校については上記の他に学校種独自の質問項目を設けた（巻末資料参照）。

- ①児童生徒の重複障害の実態
- ②教育課程類型・人数および自立活動週時数
- ③自立活動に関する学校体制
- ④自立活動専任教員の実態
- ⑤指導記録・個別の指導計画
- ⑥実態把握・評価
- ⑦他の領域と自立活動との関連づけ
- ⑧関係機関との連携
- ⑨自立活動の指導形態・内容・グループ編成
- ⑩自立活動に関する研修
- ⑪自立活動の指導に関する課題

3 調査方法および回収率

平成13年12月～平成14年1月にかけて全国盲・聾・養護学校996校を対象に、郵送により実施・回収をした。回収率は全体で75.6%であった。

表 I 調査回収率

	発送数	回収数	回収率
合計	996	753	75.6%
盲学校	71	61	85.9%
聾学校	107	81	75.7%
知的障害養護学校	530	381	71.9%
肢体不自由養護学校	193	150	77.7%
病弱養護学校	95	80	84.2%

文 献

文部省（2000）：盲学校、聾学校及び養護学校学習指導要領（平成11年3月）解説－自立活動編－，海文堂出版。

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課（2002）：特殊教育資料，文部科学省。

香川邦生（2002）：自立活動の指導内容，香川邦生・藤田和広編，自立活動の指導，教育出版，36-47。

大河原潔（1989）：盲学校、聾学校及び養護学校における養護・訓練指導に関する総合的調査研究報告（1988年）－全国実態調査の分析－，昭和63年度大学教育方法等改善経費によるプロジェクト報告書。